第１次糸島市長期総合計画

後期基本計画

平成 28 年度～平成 32 年度

平成 28 年 3 月

福岡県　糸島市

「元気な　いとしまを　豊かさ実感の　いとしまへ」

本市は、平成22年１月に前原市、二丈町及び志摩町が合併して市民10万人の糸島市となりました。

この合併により、旧１市２町の海山の豊かな自然・産業・人など各地域の良さが一体となり、ますます魅力が高まっています。また、合併後に多くのメディアで取り上げられ、平成25年には「住みたい街ランキング」において福岡県内で第１位となり、平成26年には観光入込客数が 580 万人を記録するなど、本市のブランド力はますます高まっています。

しかし一方で、近年全国の地方自治体で問題となっている人口減少問題や消滅可能性都市の問題は、本市においても例外ではありません。平成25年に発表された国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、平成72年には人口が現在から約３万３千人減り、約６万６千人になると予測されています。推計のとおり人口減少が進むと、地域の衰退、産業の縮小などまちの活力が失われかねないため、まちの活力を維持していく取組が必要です。

本市の豊かな自然やまち、食などをはじめとするブランド力を支えるのは、市民のみなさまです。市民一人ひとりが生きいきと活躍し、糸島における暮らしの豊かさを実感し、糸島で生活し続けることでまちがさらに元気になり、将来にわたって持続可能なまちとなります。

市民のみなさまとともに「ブランド糸島」を確立し、市民のみなさまが豊かさを実感できる糸島市をともに作っていきましょう。

結びに、本計画の策定に当たり、ご意見・ご助言を賜りましたみなさまに心から感謝し、計画の実現に向けてさらなるご理解とご協力をお願いします。

平成 28 年 3 月

糸島市長　月形 祐二

目　次

第１部　　序　　論

第１章　後期基本計画の策定に当たって **1**

1　後期基本計画の位置付けと役割 1
2　後期基本計画策定の基本的な考え方 1
3　長期総合計画全体の構成と期間 2

第２章　糸島市を取り巻く環境の変化 **3**

1　社会潮流 3
2　糸島市の現状 6

第３章　前期基本計画の実績と評価 **24**

1　前期基本計画の主な事業実績と政策における評価 24
2　前期基本計画重点プロジェクトの評価 52

第２部　　後期基本計画

第１章　重点プロジェクト **55**

1　子育て支援プロジェクト 56
2　校区まちづくり推進プロジェクト 58
3　九州大学を生かした地域づくりプロジェクト 60
4　しごとづくりプロジェクト 62
5　移住支援プロジェクト 64

第２章　政策に基づく施策 **66**

基本目標１　みんなが健康で元気なまちづくり 69
基本目標２　子どもが健やかに育つまちづくり 89
基本目標３　海、山、川をたいせつにしたまちづくり 113
基本目標４　快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり 123
基本目標５　みんなの力で進める協働のまちづくり 153
基本目標６　経営感覚を持った持続可能なまちづくり 179
基本目標７　地域資源を生かした産業創出のまちづくり 187

資　料　編

資料編 215

1　第１次糸島市長期総合計画後期基本計画策定体制 216
2　計画策定の経緯 217
3　総合計画審議会委員名簿 218
4　第１次糸島市長期総合計画後期基本計画について（諮問書） 219
5　第１次糸島市長期総合計画後期基本計画について（答申書） 220

まちの将来像

「人も元気　まちも元気　新鮮都市　いとしま」

目指すべき都市イメージ

○みんなに優しい住みよいまち
○自然をたいせつにした美しいまち
○みんなでつくる自立したまち

まちづくりの基本理念

人と自然と文化を生かした協働のまちづくり

市民行動指針

○住みよいまちを目指して、考え、行動します。
○自然をたいせつに思い、環境を積極的に守り育てます。
○糸島市民であることを幸せに感じ、誇りを持ちます。

糸島市の成長戦略

○”いとしまブランド”の価値を高める
○九州大学の”知力”と”若い力”を生かす
○”市民力”を発揮できる仕組みをつくる

まちづくりの基本目標

【 政 策 】

目標1 みんなが健康で元気なまちづくり
- 保健・医療の充実
- 高齢者福祉の推進
- 障がい者福祉の推進
- 社会福祉の推進

目標2 子どもが健やかに育つまちづくり
- 子育て支援の充実
- 学校教育の充実
- 青少年の健全育成
- 食育の推進

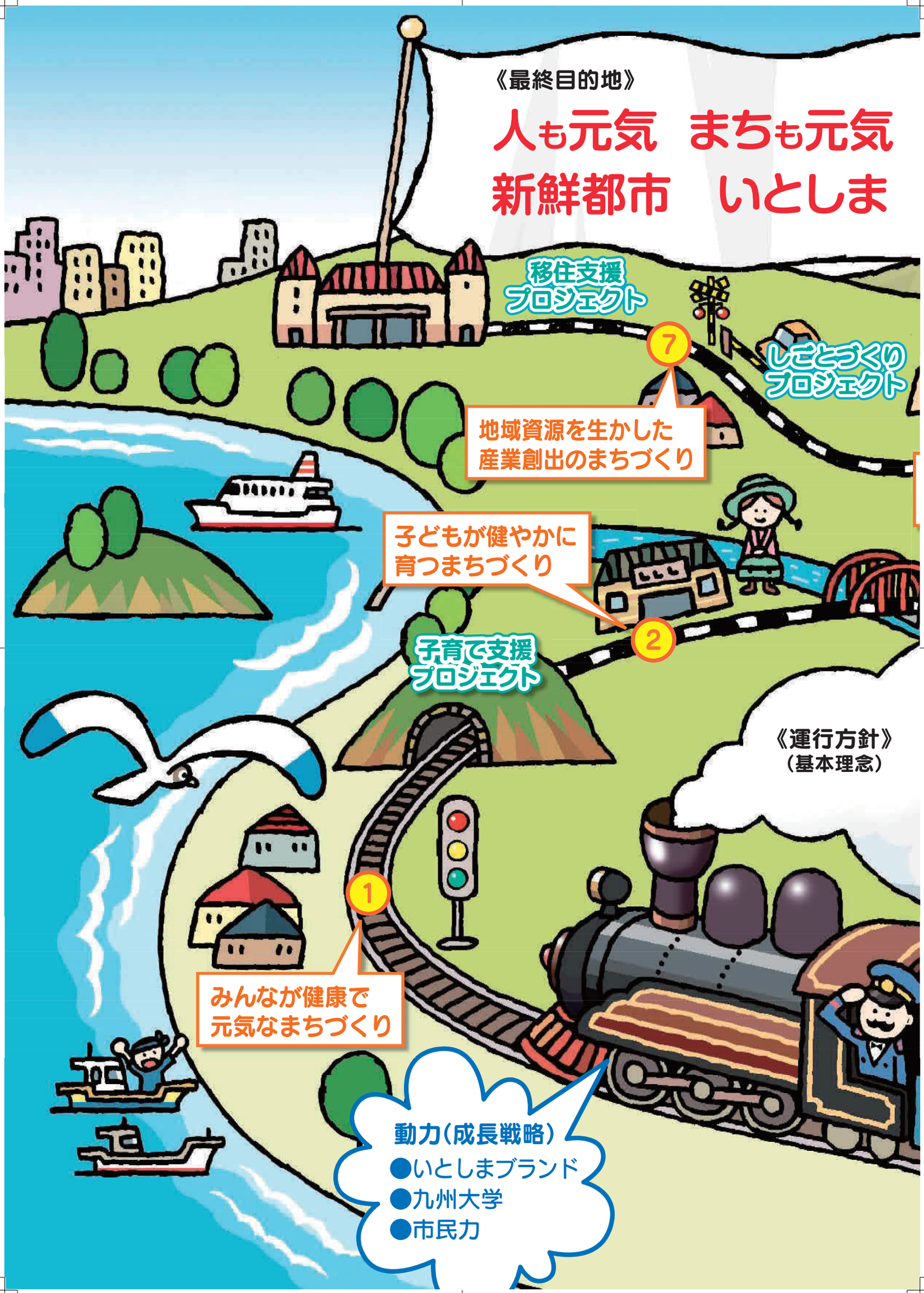
目標3 海、山、川をたいせつにしたまちづくり
- 自然環境の保全育成
- 循環型社会の確立

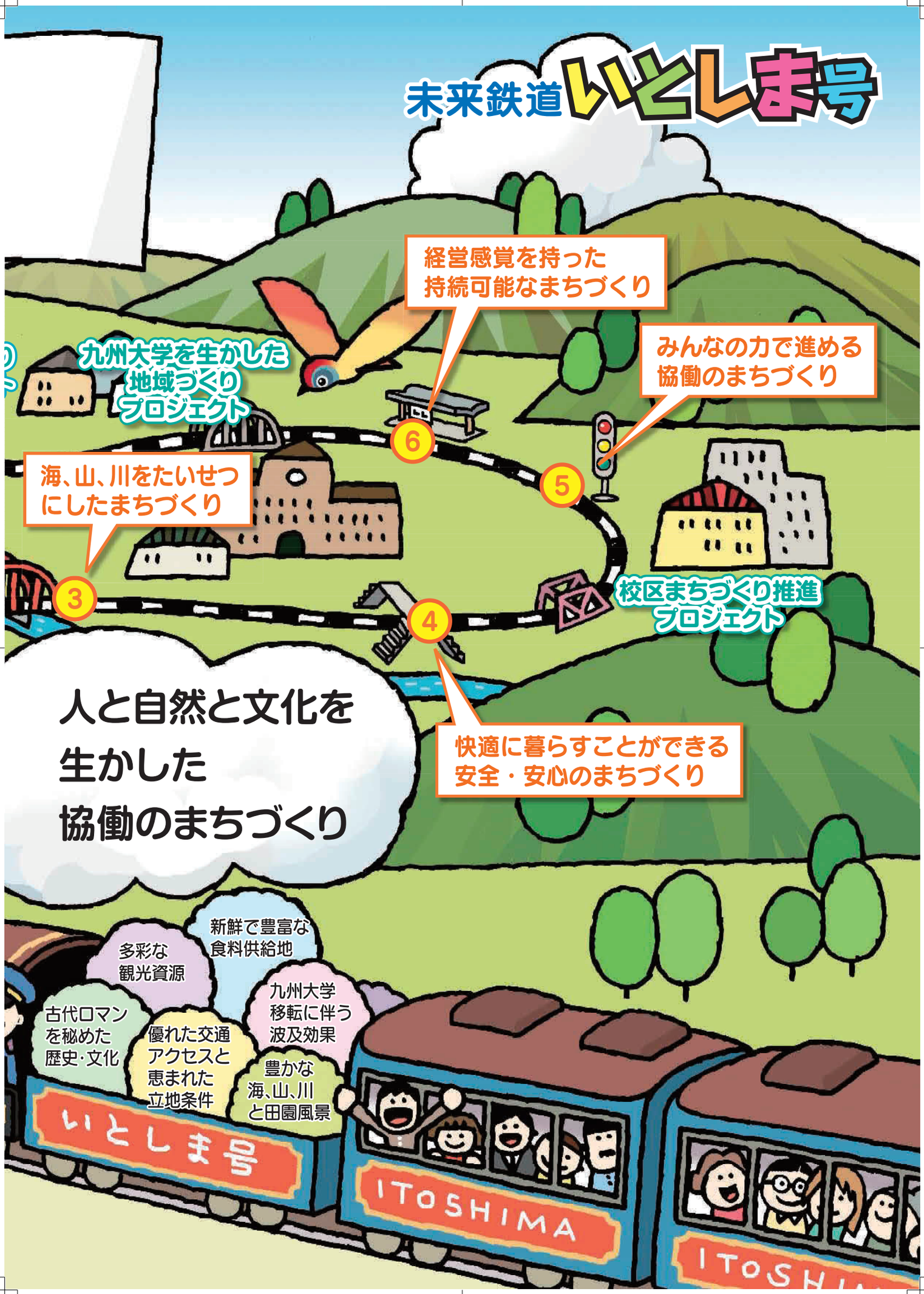
目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり
- 都市機能の充実
- 情報通信基盤の整備
- 交通環境の整備充実
- 治山・治水
- 上下水道などの整備
- 防災・防犯体制の確立

目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり
- 協働のまちづくりの推進
- 生涯学習機会の充実
- 人権・同和教育の推進
- 男女共同参画の推進
- 文化・芸術の創造
- 九州大学との交流の推進

目標6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり
- 行財政改革の推進

目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり
- 農林水産業の振興
- 商工業の振興
- 観光の推進
- 企業の誘致と新産業の創出


《最終目的地》
人も元気　まちも元気
新鮮都市　いとしま
移住支援
プロジェクト
7
しごとづくり
プロジェクト
地域資源を生かした
産業創出のまちづくり
子どもが健やかに
育つまちづくり
2
子育て支援
プロジェクト
《運行方針》
（基本理念）
1
みんなが健康で
元気なまちづくり
動力（成長戦略）
●いとしまブランド
●九州大学
●市民力


未来鉄道いとしま号
経営感覚を持った
持続可能なまちづくり
みんなの力で進める
協働のまちづくり
九州大学を生かした
地域づくり
プロジェクト
海、山、川をたいせつ
にしたまちづくり
校区まちづくり推進
プロジェクト
快適に暮らすことができる
安全・安心のまちづくり
6
5
3
4
人と自然と文化を
生かした
協働のまちづくり
新鮮で豊富な
食料供給地
多彩な
観光資源
九州大学
移転に伴う
波及効果
古代ロマン
を秘めた
歴史・文化
優れた交通
アクセスと
恵まれた
立地条件
豊かな
海、山、川
と田園風景
いとしま号
ITOSHIMA